

2010/5月1日のアジェンダ NPO ふくてっく 定例会	司会 後藤会員 書記 山本会員 場所 大阪NPOプラザ内
<p>*事務局報告* 和泉 会員</p> <p>➤ NPO保険について どこまで適応できるのかという問題について、小川代表が確認したことについて説明。 現在ふくてっくでかけている保険は「非営利・有償活動団体保険」。保険の利用は全ての部会、会員が対照となるが、部会活動について会員外の人が手伝った場合も保険は適応される（活動スタッフとして対応）。但し、1日あたりで適応されるのは8人までである。また、他に何か違う保険をかけていた場合、そちらの保険が優先される。</p> <p>➤ 南大阪療育園 創立40周年記念事業を行うので寄付の依頼が来ています。1口1000円 3口以上でお願いしますとのこと ふくてっくとして5,000円寄付をすることにします。</p> <p>➤ 各団体からの案内 おおさかパルコープ「くらしのたすけあいの会」より、総会の案内が届いています。5/1210:00~12:00⇒会員でなはいので出席しない 「さつきつづじ会」より会報「ハートいしかわ」より会報⇒全員に回覧</p>	
1. 研修部会	鎌田 会員
<p>➤ 4月17日(土)「パソコン教室」開催 講師 苺田氏 参加者10名 メールを送受信等について和気藹々と楽しく学びました。 当日参加した後藤会員より感想。2回目、3回目に期待したい</p>	
2. 東大阪部会	清水・後藤 会員
<p>➤ 4月検証活動報告 ・改造成：認定審査/高齢3件 障害2件 ・介護住改：事前審査6件（内併用2件）、事後審査2件 ・本年度より作業療法士による検証活動も実施。 ・活動日数：5日（4/8・12・15・22・28） ・延べ13人（ﾃﾞｰﾀ入力含む） 22年度がスタートした旨の報告。スムーズでない中でのスタートとなる。今年度からは作業療法士の参加があり、違う視点で関われるのではと期待がかかる。</p> <p>➤ その他の活動報告 4月 3日部会（ATC ふくてっく事務局）：参加12名 22年度より部会を第3土曜日の午前中に行うこととする 4月 8日改造成事前相談会実施：相談者無し 5月 9日東大阪ふれあい祭りについて 後藤会員より案内（木工部参照）</p>	
3. こむねっと部会	中北 会員
<p>➤ 4月例会以降の活動経緯 4月12日 あい・あい福祉会を訪問 お試し評価の取組協議 4月19日 お試し評価チーム（木村・清水・中北）ミーティング ⇒今回のお試しは障がい者施設であるので、高齢者の評価基準を当てはめて考えるのには無理があるか？ 4月20日 南大阪療育園梶浦理事長に面談 障害者地域生活支援プロジェクトを提案 ⇒青空デイサービスも視野に入れ、地域に存在する障がい者の暮らしや福祉のありかたを考えていきたい</p> <p>・野田の家の進捗状況 4月8日 大阪市中間検査クリア ⇒本日（1日）例会の前、朝10時から野田の家周辺の待ち歩きを実施。17名の参加があった。</p> <p>➤ 今後の予定 1. お試し第三者評価の取組 5月中旬に自己評価結果を受けて内容吟味 訪問調査は6月中旬として、7月上旬には完了予定 2. 第三者評価：5/14評価機関連絡会、5/25茨木市第三者評価説明会、6/1 平成22年度第1回運営委員会 3. のだの家 5月後半には完成の予定 4. 部会開催 5/15 こむねっと部会 規約改定を含む、今後の展望協議 今後の展開についてメンバーの意向を確認すべく、いろいろ問いかけ中だが反応が少ない。方向性については様子を見ながら決めていくことになる。</p>	
4. 福祉用具部会	古場 会員
<p>➤ 4月19日(月曜日)会 場…ATC ITM 棟11Fふくてっく事務局内 午前10時~12時 テーマ…車椅子についての考査 参加者3人 インテックス大阪でのバリアフリー2010に行き、車椅子の新機能を検討しあう。（前後転倒防止に大車輪の車軸位置を換えるオートボックス社B1車椅子） ⇒杉浦会員より「車いすのまま浴槽に疲れるリフト」について、図解入りの説明。</p> <p>➤ 5月17日(月曜日)会 場…ATC ITM 棟11Fエイジレスセンター テーマ…前月の研究会で検討した事例等の経過を報告し合う。 例)ふくてっく HPに車椅子写真を掲載できるかメーカーの意向を聞く。日本リハビリテーション協会の車いすSIG会の内容を調べる。 ⇒来年関西地区で講演会があるとの事。</p>	

5. 木工部会	西川 会員
<p>➤ 5月9日(日)「第33回東大阪市民ふれあい祭り」にふくてつく東大阪部会と共に参加いたします。「フクロウのエンピツ立て」「竹の回転人形」「虎(干支)のメモ帳付きエンピツ立て」そして「ペンダント」の作品を準備しております。さて、東大阪の子供たちに喜んでもらえるか?みんなでガンバロー!</p> <p>➤ 5月度の木工部会活動日・・・5月8日(土)と5月22日(土)の2日間です。10:00～15:00 ⇒5月8日は、東大阪ふれあい祭りの最終チェックの予定。</p> <p>➤ 「東大阪市民ふれあい祭り」が終了すれば、5月以降は「城東フェスタ」に向けての新しい作品づくりに木工部員みんなで検討を進めてまいります。</p> <p>4月の活動について報告。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4/4 大長ハウス:親子木工教室 26名参加。FAにて実施。「ふくろうの鉛筆立て」を作成。但し、急遽前日に自由木工の依頼があり困惑。急いで準備をして対応したが、今後は要望書を書面にて必ず提出してもらいたい。 ・4/24 通信会員の赤山さんから15名が工房を見学に来られた。音の出る木工に関心があるとのことで、「カリンバ」「ハーブ」などを作成。全員満足して帰られたとのこと。 	
6. 住宅改修部会	畑 会員
<p>➤ 「今後の住宅改修部の展望」について 部会の名称である「住宅改修」は最近需要が減っており、昨年は1件しかなかった。このような現状を受けて部長として考えたことは、住宅改修部は一旦解散し、名称を新たに再出発させてはどうかということ。今後のことは検討していくとして、本日はこの件を提案する。</p>	
* ぼとむあっぷ * (活動懇談会/検討会議)	西川 会員
<p>①学習会についての皆さんのご意見、ご要望。 ⇒8月まで予定は決まっているが9月以降が未定。今後も案を募る。</p> <p>②ホームページへのご意見、ご要望。 ⇒4月の更新は3回</p> <p>③広報グループの打ち合わせを行いました、苺田さんに展開方向を発表していただきます。</p> <p>新聞発行について、6名で話し合いをした結果、とりあえずは強引にでも進めていくこととし、ただの報告で終わらないような内容で検討して行きたい。また、一つの記事があまり長くならないよう、全部で6Pくらいのボリュームで考えている。記事は毎回個人に依頼していくようにする。現在出ている企画は「HP奮闘記(苺田会員)」「青空特養(畑会員)」「福祉体験スロープ(西川会員)」「コラム“すながわ”(佐久川会員)」、このほか、「東大阪ふれあい祭り」の報告や「野田の家」との連携活動をシリーズで報告、さらに年末に「すべらんうどん」についての記事を岡会員に依頼するなどが、案としてあがっている。内容を吟味しながら面白いものを作っていくつもり。</p> <p>とりあえず新聞は6月発行予定で進める。原稿締め切りは5月15日とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・清水会員より質問:ふくてつくのリーフレットを刷新する件はどうなっているか? ⇒まだ検討中である。正直、今は新聞のことで頭が一杯。新聞の件が落ち着いたら進める予定。 ・今後の展開として、目標の一つは会員増強。会員の多さはNPOの評価の一つでもある。そのツールとして、HPや新聞、リーフレットを活用していきたい。 	
* 学習会 *	市民活動の新たな展開～CSOとは?～
	<p>講師: 山田 裕子 氏 大阪NPOセンター 事務局長</p> <p>CSO(市民社会組織)は、市民の観点から自発的・公共的な活動を担い、社会変革を目指しながら、より良い市民社会実現に向けて切磋琢磨する様々な組織群を包括した総称である。今、CSOの名称を用いる積極的意義について。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なぜNPO法が成立したか 市民社会とは、「政府・行政」「企業」「市民」の3つのセクターが同じ方向を向いて形成されている。NPO本来の意味は市民自ら社会を律することにあるが、NPOは法人なので、NPOの経営には法人としての責任がある。自分がやりたいことだけ参加すればいいというものではなく、社会を良くしていくための行動でも、組織を運営するには責任が付いて回る。誰も責任を取らなくてもよいというのは「組織」とはいえない。市民社会組織としての「CSO」は一般的には役割が終わったら解散となるが、別のCSOと合併して再スタートを切る道もある。 ・NPOの社会的役割 本来の役割は、政府や企業が手を出さないニーズに対応する活動を、自発的に行うことにあったはず。今、NPOとしての役割がきちんと果たされているとは言い難い。 ・社会課題とNPOの取り組み <ol style="list-style-type: none"> 1. 企業にとっての社会的背景・・・株式資本主義から公益資本主義への移行 2. SB/SCの社会的背景と現状・・・コミュニティの活性化、コミュニティの再生 3. 市民自治の背景・・・企業は社会の変化に対応し続けないと生き残れない⇒まず、自分たちが変わっていかねば・・・ <p>※プロのボランティアとは・・・「自発性」と「自立性」があることが要件となる</p> <p>※NPOとは、助け合い精神を残しながら手段を変えていくもの・・・ではふくてつくは・・・?</p> <p>質問: Q「NPO法人の税金控除について」 A「認定NPOであることが要件。手続きが煩雑なので実施しているところは少ない」</p>

名札の回収タイム （名札を集めます。返却にご協力ください。）		
にこにこタイム （会員による、個人の情報発信コーナー）		
<p>・大塚会員より：「高石ともや」チャリティコンサートのお知らせ 主催：ワークセンターまつのみ 6月27日（日）松原市文化会館ホール 指定席3,500円 自由席3,000円 チケットぴあにて販売中 問い合わせ先 まつのみチャリティー実行委員会（ワークセンターまつのみ内）072-336-3233（担当：池田・倉岡）</p>		
初参加者の感想 （初参加者には例会参加の動機、参加した感想など一言お話いただきますのでご協力ください）		
発参加者はなし。		
次回例会の司会・書記の予定	司会：川北 会員 書記：鎌田 会員	五十音順です。予定者の都合が悪い場合は、次の会員が担当となります。司会予定/阪田会員・島村会員・立溝会員
平成22年6月5日		
次回以降の予定		
6月5日（土） 13:30～17:00頃 場所 大阪市立社会福祉センター 内容 ■学習会「高齢者虐待とは何か」 講師：末原知子 ■活動報告・懇談会等		
7月3日（土）13:30～17:00頃 内容 ■学習会「癌とうつ病」予定 ■活動報告・懇談会等		
8月7日（土）13:30～17:00頃 内容 ■学習会「AEDの使用法」予定 ■活動報告・懇談会等		